

2 学年通信 「キセキ」



岩手県立盛岡第三高等学校 2 学年

令和 2 年 7 月 24 日(金) 発行 Vol. 2 4



三高マスコット「トナンくん」

今回は、2 学年進路講演会(7/16)と学びみらい P A S S (7/20)について紹介します。

2 学年進路講演会

7 月 16 日 (木) 7 校時に進路指導課長の野尻先生による進路講演会が行われました。



「行動変容をおこすには点でなく線となる行いを。そして継続が重要。」から始まって、入試の新情報も含め、盛りだくさんの内容でした。中には耳の痛い話もありました。みんなの感想をみると「それは自分のことだ」という感想がちらほら。

「他人から採点基準を与えられて行動変容しちゃだめなんだ。形だけでなく意義を考えて中身を変えてほしい。」今の私たち 2 年生にとって必要な示唆を与えてくれた講演会でした。みなさんには、今回の講演会も点から線にしてほしいと思います。

進路講演会の感想・意見 (生徒感想から)

私は今回の講演を聞いてドキッとしたことがある。それは三高生の得意技「心にもない志望理由書」だ。自分の志望理由書はそれになりかけていた。夏休みの期間いつもより増えるフリーの時間に自分の将来について調べたり考えたりしてから志望理由を考えようと、昨日の講演を考えたことを改めることができた。(5 組)

高校入試前後と今との勉強時間を比べると確かに減っています。無意識的にある程度できていけばいいという感覚になってしまっているなど思いました。主体性が問われている成熟社会の中で、やってもらっている状況ではいけない、覚悟を持って全てのことに全力を尽くしていかなければならないと気づかされました。(2 組)

私は行動変容という言葉は初めて知った。「変えなくてはいけないと思う精神や知識があっても行動できない。」確かに、と思った。そのためには講演で話があったように後日談を意識してみようと思った。後日談をつくり自分の変化を明確にしていくためには常に自分と向き合わなくてはいけないなど考えたので、日常でも志望理由書を書くときでも「自分と向き合う」ことから逃げずにやりたいと思う。(7 組)

始まる前は椅子によりかかっていたのに、講演終了後には背筋がずっと伸びていた。この姿勢の変化から私は今まで知らないうちに「中ダルみ」していたことを自覚した。まずは 1 年後の自分が去年より成長したと胸を張っていえるような行動に切り替えていこうと思う。「中ダルみ」しそうになったときは、「自分が選んだ道だろ？最後まで努力しろよ？」と自分に強く問いかけ、未来の自分の周りの人の糧となるような行動を意識して行い、自信をもってこの学校を卒業できるように毎日少しずつ取り組んでいく。(6 組)

進路講演会で印象に残ったキーワード (生徒感想から)

- 望ましい姿から逆算
- 採点基準に合わせようとしない生き方
- 雰囲気は行動の連続
- 負の行動は相手を巻き込む
- 心にもない志望理由書
- 陰徳を積む
- 点から線に
- 自分の価値観が崩されて再構成される
- 不平不満を言っている人はどこでも言っている
- 表面上ではなく本質に注目
- 今の姿が未来の姿
- 原理・原則を理解する
- 「傍観者」になるな
- ぶつかりあい乗り越えていく

考える材料を探しに行こう！

志望理由書完成ノートに取り組み始めてから半月がたちました。ノートは、「自分史」を作るところから始まりました。「将来の目標」、「動機」と書き進んでいくうちに、考えようにも知らないことが結構あるぞ、と感じているのではないのでしょうか。

ところで、みなさんは 2 学年 **ラウンジの大学のパンフレット** をもう手にとって見ましたか？志望理由書に取りかかったのと同じ週から、ラウンジに大学のパンフレットが設置されています。今年から大きく入試が変わります。今年度の大学のパンフレットや要項をチェックすることは、正確な情報を集めるための確実な手段です。閲覧はラウンジのみ、マナーを守って活用してください。

夏休み中は情報収集のよい機会です。まずは**本を読む**こと。まとまった時間で、自分の将来に関わる専門の本をじっくり読むことができます。朝読書がなくても、読む習慣は継続しましょう。次に**インターネットを活用**すること。今年度はオープンキャンパスを含む様々なイベントが中止となり、自分の足で情報を得ることは困難な状態ですが、代わりに大学の web 版オープンキャンパスが次々と開設されています。インターネットを活用するときには、それぞれの大学のホームページなど、信頼性のあるサイトで必ず調べるようにしましょう。(誰が書いているかわからないサイトで調べて、わかったつもりになるのはとても危険です！誰も責任をとってくれません。)

学びみらいPASS

夏期講習初日の7月20日(月)に学びみらいPASSが実施されました。
これは4種類のテストで次の4つの力を測るものです。

1 学び続ける力 2 教科学力 3 学問適性・職業適性 4 変化に対する適応力

このテストの目的は**主体的な学習者**を育てることです。

「模擬試験」が 志望校への距離を測るテスト だとしたら
「学びみらいPASS」は 進路の可能性を広げ目標を明確にするテスト といえます。
9月23日(水)のキャリアガイダンスで、テスト結果を自己分析の客観的資料として活用し、多角的に進路を考える機会を持つ予定になっています。

ところで、そもそもなぜ教科学力以外にもいろいろなテストをしたのでしょうか？

その背景には社会構造が大きく変化し、社会で求められる力が変わってきているという事実があります。そして、高校の学びも大学入試も大きく変化しつつあります。
先月、文科省から「平成3年度大学入学者選抜実施要項」(※今年の3年生の入試)が発表されました。その基本方針であげられている**学力の3つの要素**は、次のとおりです。

- ① **基礎的・基本的な知識・技能**
- ② 知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な**思考力・判断力・表現力**等の能力
- ③ **主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度**

世の中の変化にともない、みんなが小さい頃とは「学力」も変わってきたのですね。
今回このテストを受けたのにはこんな背景があったのです。

じゃあ自分の「学力」を伸ばすには、これからどうしたら、どう考えたらいいのか。

日々の授業、部活動、ディベート、課題研究、学校内外の企画参加、・・・
自分自身と向き合い、他者への敬意を持ち、誠実にさまざまな活動に取り組む。
あなたたちのその行動に価値がある。
そう考えたらどうでしょう。

キーワードは「すべては日常の中にある。」

8月から9月までの予定

新型コロナウイルスの影響で予定は変更されることがありますので、ご了承ください。

8月 3日(月) 学校説明会(中止) *学校HPにおける学校紹介で代替
6日(木) 岩手メディカルプログラム第1回集会(盛岡一高会場)(~7日)
13日(木) 学校閉庁日(~15日)
17日(月) 始業式 全統記述模試(8:00からカード記入)
27日(木) 午前:三高祭 午後:体育大会
28日(金) 体育大会

8月29日(土)・8月30日(日) は休日
8月31日(月)・9月 1日(火) は通常授業

9月10日(月) 前期末考査(~15日)
15日(火) 第三回進路希望調査票配付
16日(水) 衣替え移行期間開始
20日(日) 難関大学講座(盛岡一高会場)
23日(水) キャリアガイダンス(学びみらいPASS振り返り)
28日(月) 第三回進路希望調査票提出締め切り日



今回の学年通信の内容は、大きく変わる世の中に立ち向かうため今すべきことやこころがけること(進路講話と学びみらいPASSをとおして)でした。それでは最後に、すてきな夏休みを過ごすための2年生必読の書を紹介しましょう。

翼 後輩の諸君に寄せる先輩の手記

世の中には変わるものもあれば、変わらないものもあります。いつの時代でも先輩から学ぶことは多い。それも、失敗の方から。2年生の夏、気づきを得て、行動を変容する、そのことに大きな意味があります。この夏が、よく知り、よく考え、自分自身と対話する有意義な期間となりますように。

学年通信バックナンバーはこちら→

